

学校法人九州ルーテル学院 行動計画

女性の能力とキャリアを十分に活かして活躍でき、育児と就労を両立できるワークライフバランスを推進するため、次の行動計画を策定する。

1. 計画期間： 令和3（2021）年4月1日 ～ 令和8（2026）年3月31日

2. 目標と取組内容・実施時期

目標1：将来、管理職の候補となる事務職員における主任・係長クラス、中高教員における部長・学年／教科主任のうち女性を30%以上にする。

<取組内容>

令和3（2021）年度～

- ・一般教職員に女性活躍に関する現状把握のためのアンケート調査を実施する。
- ・女性管理職を対象に面談を行い、今後の職員育成についてヒアリングを行う。
- ・階級別のキャリアアップ研修を行う。
- ・新規採用の職員、人事異動の職員の配置について、男女のバランスを考慮する。
- ・男女問わず、若手職員に積極的なキャリアアップの機会を提供する。

目標2：育児時間、育児短時間勤務、子の看護休暇の利用者を対象者の30%以上にする。

<取組内容>

令和3（2021）年度～

- ・当該年度の部署別、男女別の時間外状況を記録していく。
- ・対象者に育児時間、短時間勤務、子の看護休暇の制度を広く周知する。
- ・育児休業からの復職者に対し、働き方の希望のヒアリングを行う。
- ・ヒアリングした意見を取り入れ、勤務に係る柔軟な体制を取り入れる。

目標3：男性の育児休業取得者を、1名以上とする。

<取組内容>

令和3（2021）年度～

- ・男女問わず、育児休業制度を広く周知する。
- ・男性の対象者と面談を行い、働き方についてヒアリングを行う。
- ・雇用保険の給付金制度について、対象者に周知する。